

1 週のねらい

- ・教師や気に入った友達と一緒に動いたり、遊んだりすること楽しむ。
- ・喜んで水遊びに参加し、水に親しむ。
- ・砂や水、絵の具、粘土に触れて、感触を楽しんだり、開放感を味わったりする。

2 本時の指導内容

- ・教師や友達と一緒に場で遊んだり、同じ物を持って遊んだりする。
- ・水の感触を楽しんだり、遊具を使って水に触れたりしながら遊ぶ。

3 展開

時 間	予想される幼児の動き	○教師の援助 ☆環境構成
8 : 4 5	○登園する ○所持品の始末をする ○保育室で遊ぶ ・イメージをしながら場を作ったり、なりきったりして遊ぶ ・好きな道具や素材を使って製作をする	○あいさつをしながら、健康状態を確認する。 (本時) ☆ござや個人のカゴを用意し、幼児の着替えの場所を設定する。
9 : 3 0	○片付ける	○プールの手順を分かりやすく知らせ、自分のすることが分かって行えるようにしていく。
9 : 4 5	○トイレに行き、水着に着替える。	○ケガをしないように、プールでの約束を確認し、幼児が意識できるようにする。
10 : 0 0	○体操「かえるのたいそう」をする	○個々の水への慣れ具合を把握しながら教師も一緒に水に入り、幼児が安心して楽しめるようにする。
本 時	「水遊び」 ・シャワーを浴びる ・水の感触を楽しむ ・遊具を使って遊ぶ ・水の中で座ったり横になったり、動いたりすることを楽しむ ・教師や友達と水の中で触れ合う	○一緒に遊びながら、幼児の思いを受け止めたり共感したりする。 ○遊具の使い方を見せたり知らせたりして、幼児がおもしろさを感じられるようにする。
10 : 2 0	○片付けをする ・シャワーを浴びる ・体を拭いて、保育室に戻る ・着替えをする ・身支度をする ○学級のみんなど手遊び、歌、絵本などをする	○楽しんでいる幼児の動きを真似したり、周りに知らせたりしながら、周りの幼児も気付くようにする。 ○着替えの援助をしながら幼児の体調を確認する。
11 : 3 0	○降園する	○降園前は、みんなと一緒に手遊びや歌や絵本を楽しみ、明日の登園につながるようにする。

4 評価

- ・教師や友達と一緒に動いたり遊んだりすることを楽しんでいたらか。
- ・喜んで水遊びに参加していたか。